

受検番号

氏名

※

※印のところは記入しない

切り取らないこと

令和三年度採用 山梨県公立学校教員選考検査

高等学校 国語 解答例

※

3 1 点								一
問八	問七	問六	問五	問四	問三	問二	問一	
ウ・エ 4点	強い 問題 志す をる 持の ちで 、は 機な 械く を、 統機 御械 しに て束 い縛 くさ これ と。な い。	生 活 の 中 に 科 学 技 術 を 取 り 入 れ る か ど う か を	イ・カ 3点	れ て い な い か ら 。 い る こ と 、 が 十 分 に は 認 識 さ	技 術 の 発 展 が 急 激 で あ り 、 人 間 の 精 神 が 科 学	才 3点	③ 自 然 に 在 り 方 か ら 遠 く 離 れ て い る 制 御 す る 感 覚。	① 羅針盤
								⑥ 流浪
								2点×2
								3点
								2点×2
								50 5点
								2点×2
								60

3 3 点								二				
問八	問七	問六			問五	問四	問三	問二	問一			
ア 2点	ア 七五 イ 擬態語 ウ 係り結び 1点×3	涯 を 送 ら せ よ う と す る 意 図 。	こ と で 、 二 人 の 仲 立 ち と な り 小 幸 相 に 幸 せ な 生	通 盛 に な び く こ と を ほ の め か す 和 歌 を 代 筆 す る が	③ 通 盛 の 和 歌 の 内 容 を ふ ま え て 、 小 幸 相 の 心 が	② 「ふみ」が「踏み」と「文(手紙)」の掛詞で、「橋」の縁語。	① A 通盛の卿 B 上西門院(女院) 1点×2	① すけ				
								② ぐぶ				
								1点×2				
								2点×2				
								3点×2				
								エ・オ 2点				
								⑤ 通盛の卿が小宰相殿に言い寄っていることは以前からご存知だったので	④ 何もしないで帰参することが不本意であったので	③ 実家 ⑥ 恋愛の道 2点×2	ア 通盛の卿 イ 小宰相殿 ウ 小宰相殿 エ 上西門院(女院) 1点×4	① すけ
								3点				
80												
5点												

これ以降の解答欄は裏面に続く

10点	三
<p>古今和歌集と平家物語を教材として、「和歌のさまざまな役割を考えよう」という単元を設定する。最初に古今和歌集の主な和歌について、各自で語句や修辞を確認しながら、表現された場面や心情をまとめる。またその中から一首を選んで三十一文字の現代語訳を作成し、ICTを用いて相互に鑑賞する。次に、平家物語に登場する男女間の和歌に着目しながら文章の概略を把握する活動を、グループワークにより行う。また、それらの和歌の詞書をグループで考えさせ、和歌の役割に気づかせる。最後に、学習のまとめ、振り返りとして、和歌の特質や役割について考えたことを二百字程度でまとめさせる。指導事項についての理解度や考えの変容を評価し、良い点を指摘しながら返却する。</p>	

26点		四																					
問七	問六	問五																					
<table border="1"> <tr> <td>下の士気を</td> <td>してすぐに</td> <td>下の信頼を</td> <td>自軍の状況</td> </tr> <tr> <td>鼓舞した。</td> <td>決行するこ</td> <td>得た後に、</td> <td>を敏感に察</td> </tr> <tr> <td>70</td> <td>とを説くと</td> <td>自軍に有利</td> <td>知し危機</td> </tr> <tr> <td>5点</td> <td>とも</td> <td>な戦略を</td> <td>に対応し</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>示部</td> </tr> </table>	下の士気を	してすぐに	下の信頼を	自軍の状況	鼓舞した。	決行するこ	得た後に、	を敏感に察	70	とを説くと	自軍に有利	知し危機	5点	とも	な戦略を	に対応し				示部	<p>自軍の軍勢がいかに相手を知られずに、優位に立って戦いを進めることができる。</p> <p style="text-align: right;">3点</p>	3点	
下の士気を	してすぐに	下の信頼を	自軍の状況																				
鼓舞した。	決行するこ	得た後に、	を敏感に察																				
70	とを説くと	自軍に有利	知し危機																				
5点	とも	な戦略を	に対応し																				
			示部																				
問四	問三	問二	問一																				
<table border="1"> <tr> <td>⑧</td> <td>⑤</td> </tr> <tr> <td>当然、匈奴に攻撃をしかけることを従事と相談するべきだ。</td> <td>そうするのをどうすればよいか</td> </tr> </table>	⑧	⑤	当然、匈奴に攻撃をしかけることを従事と相談するべきだ。	そうするのをどうすればよいか	<p>如し鄯善をして吾が属を収め匈奴に送らしめば、</p> <p style="text-align: right;">3点</p>	<table border="1"> <tr> <td>③</td> <td>⑥</td> <td>ひとり</td> <td>②</td> </tr> <tr> <td>ハコトク</td> <td></td> <td></td> <td>詳しく</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1点×2</td> <td></td> <td>2点×2</td> </tr> </table>	③	⑥	ひとり	②	ハコトク			詳しく		1点×2		2点×2	<table border="1"> <tr> <td>①</td> <td>②</td> </tr> <tr> <td>どくに</td> <td></td> </tr> </table>	①	②	どくに	
⑧	⑤																						
当然、匈奴に攻撃をしかけることを従事と相談するべきだ。	そうするのをどうすればよいか																						
③	⑥	ひとり	②																				
ハコトク			詳しく																				
	1点×2		2点×2																				
①	②																						
どくに																							